

## あおば 2 組 1 学期の反省

### **あいさつを自分から進んで行うことができるようにする。**

- こちらから、挨拶をしてもなかなか返事を返さない子が多かった。元気よく挨拶をするように今後も声掛けをしていく。

### **一人ひとりの良さを知る機会を持つ。**

- 距離感がうまくつかめず、トラブルになる子が多かった。相手との距離感、または気持ちの伝え方に気を付けてから、相手のよさを知らせていきたい。

### **交流学級担任と連携し、交流学級の友達や先生とも進んで関わることができるようにはたらきかける。**

- 交流学級の担任の先生と連携をとることによって、交流学級とのかかわりも増えており、昼休みに交流学級の友達と遊ぶ姿が見られる子もいた。ただ、まだ交流学級の友だちとの交流が難しい子も多い。

### **子どもが自分で自分の身を守れるように安全に気を付けさせる。**

- 不審者情報や、校内における危険なことに関して、情報を共有して自分自身の身を守るためにどうすれば良いかを一緒に考えることができた。

(学習面)

### **一人一人の個に応じた学習計画を立てて進めていく。**

- 子供たちの様子を見て、学習を進めてきた。それぞれの得意分野や、その時の気持ちに合わせながら、内容や教材を変え個別指導に努めた。ただ、子どもの気持ちにむらがあり、上手くいくときといかないことがあった。

### **子どもたちが主体的に学習できる取り組みを取り入れていく。**

- 6年生については自分たちで課題に臨む力がついてきている。わからないところは、わからないと伝えることができ、自分で進める機会が増えている。1年生は集中力にむらがあり、上手くいくときと、いかない時があった。

### **読書の楽しさに触れる機会をつくる。**

- 読書の時間を充実させ、本を読む機会を増やしてきた。